

# 快適な生活環境をめざして

## 公共下水道の一部が完成し通水式



監視室や電気室などを備えた明和水質浄化センター管理棟(手前)



公共下水道の通水を記念して記念植樹



グラウンド  
マンホール

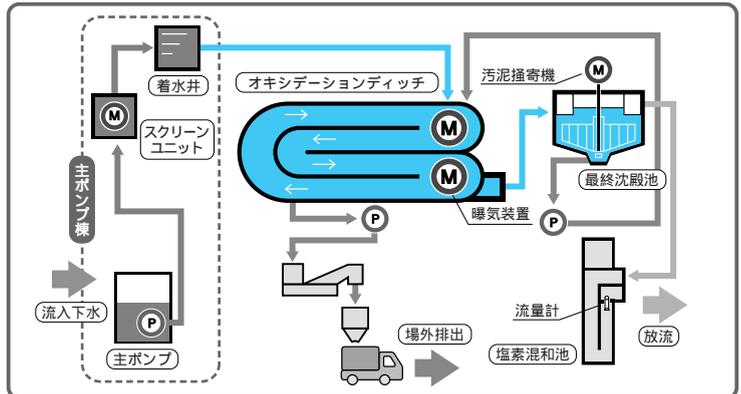
明和町公共下水道事業の通水式が6月30日、谷津衆議院議員(代理)をはじめ矢口県会議長ら関係者約140人が出席し、明和水質浄化センターで開かれました。  
町では、快適な生活環境の実現と公共用水域の水質保全を図るため、平成7年に基本



汚水をきれいにするオキシデーションディッチ

構想を策定。その後、諸手続を経て日本下水道事業団に委託し、平成12年から南大島地内に建設を進めてきたものです。関係者の協力を得て、このほど明和水質浄化センターの一部が完成し、供用を開始することにになりました。  
齋藤町長は式辞で、「先祖から受け継いだきれいな川や海を子孫に残すため、今後も引き続き公共下水道事業を積極的に推進します」とあいさつ。  
また、用地協力者や工事関係者に感謝状を贈呈後、下水

処理系統図



道の通水を記念して、齋藤町長や松本町会議長ら4人が、同センター敷地内に八重桜とボタン桜を植栽しました。

### 概要

計画区域面積 288 ha  
計画処理人口 7,800人  
計画汚水量 4,400 m<sup>3</sup>/日  
水処理方式 OD法+砂ろ過  
系列数 4  
放流先 江口排水路  
敷地面積 約154 a

水道課

☎(84) 33111  
内線371